

第78号

公明党 横浜市会ニュース

民衆の声
ボイス

VOICEよこはま

公明党横浜市議員団 〒231-0017 横浜市中区港町1-1 TEL.671-3023 FAX.681-2060 http://www.yhkomei.com/ E-mail:shikai@yhkomei.com

市民の健康・安全を最優先に!

病院における 安全・安心を目指して

公明党横浜市議員団は市民の皆様の健康・安全を最優先に行動しています。このほど発生した横浜市神奈川区の大口病院における問題についても、第三者委員会の設置や臨時立ち入り検査の実施などについて議会で取り上げました。引き続き、安全・安心の横浜を目指して参ります。

「ごみ屋敷条例」が成立

12月1日より施行

公明党横浜市議員団に寄せられた「ごみ屋敷」問題の解決に向けて、積極的な調査・研究を重ねた結果、法的な根拠に基づき具体的なアプローチを可能とする条例制定が必要との結論になり、団として昨年9月林市長に対して条例化を視野に入れた実効性のある対策について要望させて頂きました。その後、本会議や委員会での議論を通して対策の必要性を繰り返し訴え、9月21日の本会議においていわゆる「ごみ屋敷条例」を成立させることができました。

この条例には、地域住民と関係機関の連携や、福祉的観点から当事者に寄り添った支援を行うなど、私共の主張が大きく反映されました。なお本条例は、本年12月1日から施行予定です。

※横浜市建築物等における不良な生活環境の解消及び発生防止をを図るための支援及び措置に関する条例

小児医療費助成 小学6年まで拡大!

平成4年以来、公明党横浜市議員団が一貫して制度拡充を求め続けてきた小児医療費助成制度。現在、横浜市では小学3年生まで通院医療費の自己負担が無料になる助成が行われています(入院医療費は中学3年生まで助成)。今回の条例改正で、平成29年4月より助成の対象が小学6年生まで拡大されることが決まりました。

拡大される小学4・5・6年生については、1回の診察で上限500円の自己負担が求められますが、現状の医療保険制度の3割負担からは大幅に軽減されることとなります。

しかし、今回の改正は私共が考える「中学3年生までの対象拡大」と「所得制限の撤廃」、「全額助成」の要望が達成されるまでのステップアップに過ぎないと考えています。



望月やすひろ通信 市政報告 Vol.35



リポート 中学校昼食「ハマ弁」

公明党市議団が平成10年から提案してきた中学校昼食のスタイル「スクールランチ」が「ハマ弁」としてスタートしました。7月から順次実施が始まった「ハマ弁」は、ごはん・おかず・汁物・牛乳をそれぞれ組み合わせて注文できる仕組み。たとえば、ごはんとおかずの2点で360円、ごはんとおかず、汁物の3点で390円、汁物単品で30円、牛乳80円などです。注文はインターネットやFAXで、支払いはクレジットカードやコンビニ支払、銀行振り込みで行います。

●実食
注文したハマ弁の受け渡し。手に取るとごはんは汁物は温かい。牛乳も注文して4点セットで470円です。

おかずは2種類(A主菜が肉)と(B主菜が魚)で私はBを注文。この日の主菜は、たらのカレー揚げ、スウィートキャロット、汁物は、にら玉スープ。ごはんは普通盛(ごはんは注文時に大・中・小が選べます。価格は同じ)。

感想
美味しいの一言。味付けも丁度よく、ごはんの量も普通盛で十分(個人的な感想です)。なにより、ごはんは汁物が温かいのがうれしい。栄養バランスもよく満足です。生徒だけでなく保護者にも試食会などを通じハマ弁を知っていただくことを願っています。

副采は焼きなすのねぎソースかけ、じゃがいものピリ辛炒め、もやしとわかめの中華風酢の物でした。

ごはんの容器は左から大・中・小盛蓋の左下の星数と色でわかるようになっています。

おかず容器は、赤のハマ弁マークがA(主菜が肉)青のマークがB(主菜が魚)。

容器は工夫されていて、おかず容器の上に御飯容器と汁もの容器が固定されるようになっています。



平成28年第3回定例会の論戦から

政策局の平成27年度決算審査を行いました。

海洋都市横浜について

Q…海洋都市横浜に取組む背景は?
A…海洋に関する企業や研究機関がある横浜の新たな魅力や活力を創っていくため、教育・研究・産業など海洋の拠点となる都市を目指す。

Q…今後の取組は?
A…「海洋都市横浜うみ博」などイベントの実施や海洋教育、産業振興に取り組む。また、海洋研究開発機構JAMSTECなどと連携を強化していく。

羽田空港と新横浜のネットワークについて

Q…交通ネットワークの変化が新横浜に及ぼす効果は?
A…来年3月の横浜環状北線開通(高速道路)により、羽田空港から新横浜までの所要時間が40分から30分に短縮される。また、建設の進む横浜環状北西線(高速道路)の開通で新横浜と東名高速道路が直結し、広域的なネットワークが強化される。さらに、神奈川東部方面線(鉄道)の開通で新横浜のターミナル性が強化される。

Q…交通ネットワークの変化を追い風に新横浜周辺の魅力向上を図るべきでは?
A…ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックの競技会場となる新横浜は魅力を発信する絶好のチャンス。インフラ整備と合わせWi-Fi環境や案内サインの整備、交通ネットワーク拠点を活かしたまちづくりで、日産スタジアムや横浜アリーナでのスポーツイベントなどとあわせて観光MICEの振興につなげる。



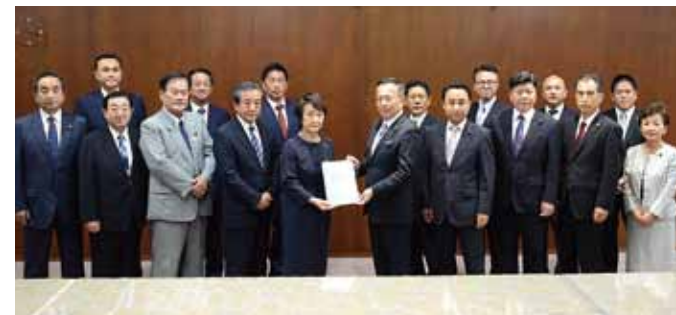
五大市政策研究会



8月3日、横浜・名古屋・京都・大阪・神戸の旧五大市の公明党市会議員が集い、政策研究会を開催しました(名古屋市内にて)。「防災・減災」と「子どもの貧困」をテーマに、各都市の取り組みを共有・議論し、国への要望・提言をまとめました。

予算要望書提出

公明党市議団は10月18日、平成29年度予算編成に対する要望書を林文子市長に提出しました。要望書は、重点要望62件、重点要望234件、各区重点要望80件の計376件で構成されています。項目としては、〈防災・減災・危機管理〉〈行政財政運営〉〈文化・芸術〉〈子育て・青少年〉〈教育〉〈障がい者福祉〉〈高齢者福祉〉〈環境〉〈都市基盤整備〉に分類し、市政全般にわたり要望をまとめました。



犯罪被害者等支援条例の制定に向けて

明石市における犯罪被害者等への支援状況について視察しました。条例を根拠に犯罪被害者の方々に対する経済的な支援が行われており、セーフティネットとしての役割を果たしていることが分かりました。横浜市においても、金銭給付を盛り込んだ犯罪被害者等支援条例の制定を目指します。



英語教育の現場視察

公明党は世界で活躍する青少年の育成に力を入れています。このほど、青葉区の市立美しが丘中学校を視察しました。公明党の提案で実現した全額市費負担による横浜市立小中学校の英検受験。3年前からのモデル実施を経て、今年度より市立中学校全146校で実施されています。



国連 WFP(世界食糧計画) 日本事務所を訪問

国連 WFP は、飢餓と貧困をなくすことを使命とする国連唯一の食糧支援機関です。日本は国連 WFP の最大の支援国のひとつです。横浜にある日本事務所を訪問し、ステイブン・アブナーン代表との意見交換を行いました。



平成27年度決算特別委員会の論戦から

健康福祉局 「患者死亡事件に伴う市の対応」



竹野内 猛 (金沢区選出) 大口病院の患者死亡事件について、本事件前に病院内で発生した複数のトラブルに関するメールでの情報提供に対する市の対応の検証を求めるとともに、患者の安心のため、今できる対応を迅速に行うよう要望しました。

教育委員会 「防災ヘルメットについて」



行田 朝仁 (青葉区選出) 公明党の提案で26年度より市立小学校に支給している折りたたみ式防災ヘルメットについて、組み立て時の毀損などの学校現場の声に寄り添った対応を要望しました。教育長は、改善方法を検討すると答弁しました。

医療局 「がん患者の就労支援推進」



がん治療と就労の両立に向け、がん対策に医療ビッグデータである国の医療情報データベースの分析を活用することについて質問しました。医療局長は、データを活かして就労支援につなげるべく取り組むと答弁しました。効果的、効率的ながん対策を推進して参ります。

資源循環局 「粗大ごみの持ち出し収集について」



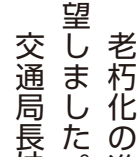
高橋 正治 (緑区選出) ご家族が近隣にお住いの場合に対象外となる場合がある現状を踏まえ、対象者要件の緩和について、質問しました。

市民局 「鋼管ポールLED防犯灯の推進」



安西 英俊 (港南区選出) 鋼管ポールに設置の防犯灯のLED化を、民間資金活用(ESCO)によることで工事ができない場合は、市がLED化すべきと訴えました。市民局長は、交換や移設等を行い推進するとともに新設の防犯灯についても推進すると答弁しました。

交通局 「バスターミナル上屋の改修を推進」



老朽化の進むバスターミナル上屋の改修を要望しました。交通局長は、市内7カ所(港南台駅、上永谷駅、鶴見駅西口、磯子駅保土ヶ谷駅東口、根岸駅、鴨居駅)について、改修すると答弁しました。

総務局 「地域の防災力向上へ」



齋藤 真二 (都筑区選出) 公明党が推進してきた市民を対象にした防災・減災推進研修の実施状況を確認したうえで、今後の進め方について質問しました。危機管理室長は、防災・減災推進研修修了者を対象に、専門的プログラムとリーダー育成プログラ

経済局 「横浜中央卸売市場本場の活性化」



竹内 康洋 (神奈川区選出) 横浜中央卸売市場本場の活性化についてのビジョンについて質問しました。副市長は、生鮮食品を扱う市場の強みを活かし、より一層、全市横断的なテーマと連携した市場活性化に取り組むと答弁しました。

消防局 「初期消火器具の拡大」



尾崎 太 (鶴見区選出) 平成23年度から、地域の初期消火能力向上を目的に、初期消火器具の設置補助事業を行っており、設置協力の協定に基づく、これまでの設置実績と新たな設置協力事業者の開拓について質問しました。消防局長は、26年度末にコンビニ8社と協定した結果、10の自治会町内会でコンビニ2店舗敷地内に設置完了。引き続きドラッグストアやファミレス等9社と協定締結するなど、新たな調整を進めると答弁しました。

教育委員会 「スケートボード広場整備へ」



中島 光徳 (戸塚区選出) 東京五輪の追加種目になったスケートボードを利用できる広場を、新横浜公園に加え追加整備すべきと質問しました。環境創造局長は、市内南部方面で初めて、戸塚区内に整備すると答弁しました。